



いし かわ しん ご
石川 真 吾

生年月 1990年9月香川県生まれ
最終学歴 東京都大学大学院
工学研究科建築学専攻修了
業務経歴 大成建設株式会社
設計本部先端デザイン部
先端デザイン室
プロジェクトアーキテクト
●担当した主なプロジェクト
2019年 博愛会 相良病院 (一期)
2022年 OKI本庄工場H1棟
2023年 大成コーレック株式会社
川越事務所
グリーンリニューアブルZEB改修
2023年 木下工業株式会社
新工場棟 新事務所棟
2024年～サーパス工業(株)
PROJECT BLOOM

■青年技術者のことば

私は建築を単なる「機能の器」ではなく、人・地域・社会という分断されがちな要素を編み直す「つながりの触媒」と捉え、設計に取り組んでいます。

特に入社以来設計として取り組んでいる生産施設においては、効率至上の「閉じた空間」を脱し、働く人が主役となり自発的な対話が生まれ、そこから新たな技術やアイデアが生み出される「創造的コミュニティ」への変革を試みています。そのためにユーザーである従業員の方々にもワークショップを通じて設計に参画するプロセスを取り入れ、個々の思いを空間に反映させ愛着のある空間へ昇華しています。

また、地域とのつながりは、その土地の歴史や文脈、植生、気象条件、伝統素材、工法などを丹念に分析し、建築に織り込む工夫を凝らしています。その場所固有の魅力を引き出し「街の誇り」となる佇まいを追求することで、社会との心理的な結びつきを創出したいと考えています。設計者として、対話と分析を積み重ね、建築を通じ、人・地域・社会との豊かな関係性を構築し続けることが私の思いです。

■すいせん者

渡邊 智介
大成建設株式会社 設計本部
先端デザイン部 部長

OKI本庄工場H1棟 —地域と共にあり続ける工場—



木で囲まれたエントランスが来館者を迎える



206立米の秩父杉を活用したエントランス



地場産木材で作られたCLT耐震壁



風荷重を支持する「CLTバックマリオン」

KINOSHITA Fe26 木下工業株式会社 新工場・新事務所棟



今までの鉄骨加工工場を一新する、社員自らが作り上げた、魅せる鉄骨ファブ工場



組立柱が林立する安全通路



食堂吹抜けに面した耐震棚

サーパス工業(株) PROJECT BLOOM

